

## 社会科 中学校第1学年カリキュラム

月	単元・指導内容	学習指導要領の内容	時数	重点化の理由	下学年等での既習事項	円滑な接続への留意事項	上学年等での学習事項	備考 ■実践例、◆課題
4	オリエンテーション 1章 歴史の流れ	(1) ア	1 5	・各章ごとをめやすに課題解決の調べ学習とまとめを組み入れる。 ・自ら課題を設定し、問題意識をもって資料を活用してまとめることにより、主体的に学習に取り組む姿勢を育てるとともに、工夫しながら多様な学び方を身に付ける。 ・地域の歴史を日本及びアジアとの関わりの中で、考える機会を内容に応じて取り入れていくことで、全体の歴史への理解を深めるとともに、地域への愛情を育てる。	小学校第3学年 「むかしの暮らし」 ・調査、掲示発表 小学校第4学年 「郷土の発展につくす」 ・新聞作り、発表  (配慮事項) ○発表経験を活かすこと。			「私たちの奥州」を活用する。 ◆このころの奥州はどのようなようだったのでしょうか？ 調べて発表してください。  内容に応じて地域の資料を活用し、地域の歴史に触れていく。 社会科副読本「私たちの奥州」の「奥州市のあゆみ」を活用する学習
5	歴史の流れ 身近な地域の歴史 中間テスト	イ ウ	2 9 1					
6	2章 古代までの日本 第1節 文明のおこりと日本の成り立ち 第2節 古代国家の歩みと東アジア世界 期末テスト	(2) ア イ ウ	8 3 1	◎正しい歴史認識をおさえてスタートさせるとともに既習知識を活用させる。 ◎興味をもった事柄や遺物・人物などを選択して調べまとめる。 ◎市内に残る本物の遺物、遺跡に触れることにより、歴史への興味、関心を高めるとともに、地域資料の活用により歴史を身近なものとして感じさせる。また、地域の歴史への関心も高められる。	小学校第3学年 「むかしの暮らし」 小学校第4学年 「郷土の発展につくす」 小学校第6学年 「大むかしの暮らしをのぞこう」 ・国づくりへのあゆみ ・大陸に学んだ国づくり (配慮事項) ○歴史は、過去・現在・未来へとつながっていくものであるということに気づくことができる。 ○地域にある遺跡や遺物の見学や調査の経験を導入とすることができる。	○地域に残る文化財や考古学資料（遺跡や遺物）をあげさせながら、世界や日本全体の中での位置づけをするまた、中央の歴史と地方の身近な歴史とのつながりや関連を認知させる。		奥州市内の旧石器・縄文・弥生の遺跡や遺物を紹介する。 見学をして、実物を見てきて報告しよう学習  ◆古代の東アジアのようすについて、地図で確認しよう。  古代の国々の位置関係について、地図で確認する学習。
7	3章 古代国家の歩みと東アジア世界  まとめ・評価		4					
8	(1) 世界のさまざまな地域 ア 世界の地域構成	(1) ア	3	◎視聴覚機器を活用し、国々の違いに興味・関心を抱かせながら、緯度・経度・時差の確実な理解と定着を図る。	小学校第3学年・四方位・八方位 小学校第4学年 ・地図索引の使い方・地図の凡例（色）に注目 小学校第5学年 ・地図から自然、産業、交通をつかむ 小学校第6学年 ・日本とつながりの深い国々	○既習知識の総復習をしながら、方位、地図帳の記号、凡例（色）を確実におさえていくことが望ましい。特に、地図索引の使い方を確認する。 ○既習の国名・位置の認知を生徒相互で共有させながら広げる。 ○学習や日常生活の中で出てくる地名に関心を持ち、その位置を確認する。既習事項については確認にとどめる。		地球儀で確認しよう ◆日本から遠い国・近い国・赤道・暑い国・寒い国・太陽との関係・日本は地球上のどこにあるのか  視聴覚機器を活用したり、地球儀を使って班で知識を検証するための学習
9	世界の地域構成 イ 世界各地の人々の生活と環境	イ	4 (+1) 4	◎自ら課題を設定して調べ、資料を活用してまとめることにより多様な学び方を身に付ける。 ◎日本との位置関係を確認しつつ、世界の国々への興味を高めるため、「海外旅行ツアープラン」を計画・立案させ、視聴覚機器を活用した発表会を行う。				
10	世界各地の人々の生活と環境 ウ 世界の諸地域 (ア) アジア 中間テスト		6 (+1) 4 1					
11	(ア) アジア (イ) ヨーロッパ (ウ) アフリカ		4 5 3					

12	(エ) 北アメリカ (オ) 南アメリカ  期末テスト		5 3  1											
1	(カ) オセアニア エ 世界のさまざまな地域の調査		3 3											
2	エ 世界のさまざまな地域の調査  3章 <b>中世の日本</b>  第1節 武士の台頭と鎌倉幕府 第2節 東アジア世界とのかかわりと社会の変動 期末テスト		3 (+1)  6  1   1	★基礎的・基本的な知識・理解の定着を図る。	小学校第6学年 「武士の世の中を探ろう」 ・武士の政治が始まる	○既習知識と結びつけながら、封建社会とはどのような社会かを的確におさえる。	中学校第3学年 (公民) ・人権を守り育てる	<p>■各国について</p> <table border="1"> <tr> <td>自然環境</td> <td>交通人口</td> <td>環境</td> </tr> <tr> <td>農業</td> <td>文化</td> <td>工業</td> </tr> </table> <p>各国について各自テーマを決めて調べる学習</p> <p>■各自が旅行社となって海外旅行のツアーのプランを立て紹介する。 パンフレットや地図帳の活用</p> <p>視聴覚機器を活用したり、地球儀を使って班で知識を検証するための学習</p>	自然環境	交通人口	環境	農業	文化	工業
自然環境	交通人口	環境												
農業	文化	工業												
3	第2節 東アジア世界とのかかわりと社会の変動 まとめ・評価		5   (+1)	★基礎的・基本的な知識・理解の定着を図る。	小学校第6学年 「武士の世の中を探ろう」 ・武士の政治が始まる	○既習知識と結びつけながら、封建社会とはどのような社会かを的確におさえる。	中学校第3学年 (公民) ・人権を守り育てる	<p>◆歴史地図を完成させよう</p> <p>1学年で学習した、歴史に関連する地名を地図で確認する学習</p>						
時数			地 52 歴 49 テ 4 合計 105											